

江東区立なでしこ幼稚園

所在地：北砂5-20-7-102

学級数：2学級

園長：松岡 克恵

園児数：25名

教育目標

- げんきなこども
- やさしいこども
- かんがえるこども

- ✿遊び込む力
- ✿心が動かされる体験
- ✿育ちあう仲間



・・・一人一人を大切に丁寧な幼児教育・・・

- ・幼稚園は遊びを通して総合的な指導を行う教育の場です。
- ・こどもたちは、遊びに没頭する中で“～ができた” “～して楽しかった” “自分で～を考えた!”等の思いを感じることができます。そのことが、自己肯定感や自信、意欲につながっていきます。少人数だからこそ、一人一人のつづみや思いに丁寧に耳を傾け、心を寄せていくことができるのです。

・・・広い園庭でのびのびと遊べます。・・・

- ・幼児期は身体が著しく発育するとともに運動機能が急速に発達する時期です。
- ・広い園庭で思い切り遊ぶことで体力が付き体を動かして遊ぶことが好きなこどもになります。遊びの中で多様な動き（走る、跳ぶ、登る、回る、体を支える等）を経験することが身体諸機能の発達を促すことに繋がり、小学校以降の運動基盤を作ります。

・・・なでしこの森（団地公園）中で自然に囲まれて遊ぶことができます・・・

- ・月に3回なでしこの森に出掛けます。（森の日）
- ・こどもたちは虫を探したり木を見上げたり幹に触れたりしながら全身で自然を感じています。継続して森に出掛けることで、自然の楽しみ方、季節の変化に気づくようになります。自然に囲まれていると教師もこどもも心が穏やかになります。



就学前教育スタンダードへの取り組み<小学校以降の学びにつながる幼児期に必ず体験する内容> 遊びや生活を通して体験していきます

✿「自然にたっぷり触れる」体験を積み重ねることで、豊かな感性や知的好奇心を育みます。

きれいだな、面白い、なんだろう、触ってみたい、もっと知りたい等、自然との出会いの中で、心を動かし、自分から身近な自然に関わっていく幼児を育てています。

教師は幼児の気持ちに寄り添いながら、一緒に驚いたりおもしろがったり喜んだり調べたりすることを大切にしています。



のびのびと体を動かす



友達と遊ぶことを楽しむ



いろいろな表現を楽しむ



楽しく話したりよく聴いたりする

自分でよく考える



何だろう

相手の気持ちを考える



じゃがいもいくつとれたかな

数や文字などに関心をもつ



「ありがとう」と言われる嬉しさを感じる

十分に試した工夫したりする

